



学校だより

郡山市立海老根小学校
第23号
令和7年10月31日(金)
文責:校長 宗像善吉



海老根フェスティバル

先週の25日(土)はたくさんのご来賓、保護者の皆様においでいただき、海老根フェスティバルが行われました。当日は天気予報が外れて



朝からあいにくの雨模様となり肌寒い日となりました。

フェスティバルは、実行委員の

君と 君の「は

じめの言葉」でスタートしました。来賓紹介の後、いよいよ子どもたちの発表です。まず最初は、全校生が「海老根和紙漉きの話」を披露しました。半纏をまとい座布団の上に座った子どもたちが、順番に語り始めます。マイクを使わなかったため、少し聞こえにくかったという声もありましたが、一つ一つの言葉を大切に、練習通り語りを行うことができました。

次は4・5年生の発表「海老根に伝えたい！

SDGsのこと」でし

た。自分の体験や今までの学習を振り返って、SDGsの大切さを伝えました。クイズも出され、会場の皆様にも考えていただけるように工夫しました。子どもたちは触れませんでした。実は、子どもたちが取り組んでいる和紙作りもSDGsになっています。知らず知らずにSDGsに取り組んでいたのですね。



6年生の発表は、「注文の多い小学校～海老根思い出軒」でした。小学校の思い出を劇にして発表しました。運動会の「エビコレ」～あなたもスーパーモデル、いわき海浜自然の家での宿泊学習、全校生で行った校外学習、それぞれの



体験を自分の言葉で相手を意識しながらよく伝えるように、工夫して発表することができました。どのシーンも自分たちが感動したこ



と、驚いたこと、楽しかったことがよく伝わりました。

全校合唱では「ビリーブ」を披露しました。毎朝、校舎に響き渡る子どもたちの歌声が、

当日も体育館に響き渡りました。また、歌詞を手話で表現する部分も含まれていて、とても良い発表だと思いました。実は、今年の11月に日本で初めてデフリンピックが開催されるということです。ぜひご家庭でも話題にしていただければ幸いです。



最後の実行委員のあいさつで海老根フェスティバルのすべてが終了しました。実行委員の皆さん、今までご苦労様でした。10人の児童の皆さん、皆さんの精一杯の演技は、来賓・保護者の皆様に十分に伝わりましたね。ご多用の中、ご来校いただいた皆様温かい拍手をありがとうございました。これからも海老根小学校をよろしくお願いいたします

P T A 親子活動

海老根フェスティバルに引き続

き、P T A親子活動が図工室で行われました。今年も、ものづくりマイスターを講師にお招きし、実施されました。今年は、親子で「組子コースターづくり」に取り組みました。講師の先生は、市内で建具屋さんを営む、さんとさんです。



子どもたちにとって、初めての体験のカンナかけは、先生の手を借りながらもなんとかできました。続いて行われたコースターづくりは、親子で協力しながら全員が作り上げました。親子で話し合ったり協力し合ったりする機会は、とても大切だと実感しました。

